

**第32回日本胆膵病態・生理研究会
プログラム**

京王プラザホテル 本館 47F「あおぞら」

8:25～8:30	開会挨拶	
8:30～10:00	主題1：胆膵の病態生理に関する基礎・臨床研究（1）	座長 田妻 進 袴田 健一 コメンテーター 杉山 政則
10:00～10:30	特別講演1 Mesopancreasの視点から膵頭神経叢の分布形態を考える (共催：大鵬薬品工業株式会社)	演者 易 勤 司会 太田 哲生
10:30～12:30	主題3：膵癌に対するR0手術の意義	座長 海野 倫明 里井 壯平 コメンテーター 伊佐地秀司
12:40～13:10	世話人会 47F「ひかり」	
13:20～14:00	特別講演2 膵癌のリスクファクターに関する最近の話題 (共催：エーザイ株式会社)	演者 清水 京子 司会 竹山 宜典
14:00～15:30	主題2：各病態における胆道ドレナージ術	座長 乾 和郎 コメンテーター 白鳥 敬子
15:30～16:45	主題1：胆膵の病態生理に関する基礎・臨床研究（2）	座長 山下 裕一 コメンテーター 力山 敏樹
16:45～16:50	次回開催案内	
16:50～16:55	閉会挨拶	

参加者へのお知らせ

参加登録について

場 所：京王プラザホテル 本館 47F「あおぞら」前

日 時：6月14日（日）8：00～16：30

参加費：5,000円

引き換えにお渡しする参加証に必要事項を記入の上ご着用ください。

演者の先生方へ

- 発表時間7分 討論8分
- 発表セッションの開始予定時刻10分前までに、会場左手前方の『次演者席』にご着席ください。
- 各発表はすべてPC利用による発表といたします。演台にセットしてある操作用キーボードを使用し、発表者自身で操作してください。PCをお持ち込みいただいた場合でも、演台には設置いたしません。（発表者ツールは使用できません。）
- 演台上では発表時間の終了1分前に黄色ランプ、終了時間に赤ランプがそれぞれ点灯しますので発表時間の目安としてください。

【発表データ受付】

- 発表セッションの開始予定時刻30分前までに、発表データの受付をお願いいたします。
- 当日会場へはWindows7、PowerPoint 2003～2013の機材をご用意致します。
- Windows データのみ持ち込みが可能です。Macintosh希望の方はご自身のPCをお持ち込みください。
- スクリーンの投影サイズは4：3（XGA）です。スライドのサイズは「標準4：3」で作成してください。
- 動画について
 - ※ Windows Media PlayerかQuick Timeで再生できるように作成してください。
 - ※ PowerPointデータと共に動画ファイルも必ずご持参ください。
 - ※ 動画がある場合は、ご自身のPCお持ち込みを推奨いたします。

【データお持ち込みの場合】

- CD-RもしくはUSBフラッシュメモリーに保存してお持ちください。（CD-RW、MO等不可）
- ソフトはWindows版PowerPoint2003以降をご使用ください。
- 文字フォントはPowerPointに設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なフォントはご使用にならないでください。

【PCお持ち込みの場合】

- Windows、Macintoshのどちらも持ち込み可能です。
- Mini D-sub 15ピンに合う端子がない場合、変換コネクターを各自でご用意ください。なお、上記以外での接続方法はお受けできませんのでご了承ください。
- ACアダプターを必ずお持ちください。
- データ受付終了後、PCは会場内演台脇のPCオペレーター席へご自身でお持ち込みいただきます。
- PCオペレーター席へはデータを開いた状態にし、発表3演題前にお持ち込みください。それ以前のお預かりは致しません。発表後PCオペレーター席で返却を致します。

司会・座長およびコメンテーターの先生方へ

- ご担当のセッション開始時刻の10分前までに、会場右手前方の『次座長席』にご着席ください。
- セッションの進行はお任せ致します。時間厳守での進行にご協力いただきますようお願いいたします。

常任世話人会

日 時： 平成27年6月13日（土）18：00～19：00

会 場： 京王プラザホテル 南館4階「なつめ」

世話人会

日 時： 平成27年6月14日（日）12：40～13：10

会 場： 京王プラザホテル 本館47階「ひかり」

◆ 次回予定 ◆

第33回 日本胆膵病態・生理研究会

[会長] 竹山 宜典
(近畿大学医学部 外科)

[会期] 2016年（平成28年）6月11日（土）

[会場] レルミエール（新大阪）

プログラム

8:25~8:30 開会挨拶

当番会長 土田 明彦 (東京医科大学 消化器・小児外科学分野)

8:30~10:00 主題1 胆膵の病態生理に関する基礎・臨床研究 (1)

座長：田妻 進 (広島大学病院 総合内科・総合診療科)

袴田 健一 (弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座)

コメンテーター：杉山 政則 (杏林大学 外科学教室 (消化器・一般))

1. 緊急MRCP・CTに備えた膵超音波検診にエネーボ配合経腸用液を用いる

1) 京都府立医科大学 消化器内科

2) 東近江敬愛病院

3) 大津市民病院

○阪上 順一^{1,2)}、片岡 慶正^{1,3)}、保田 宏明^{1,2)}、十亀 義生^{1,2)}、加藤 隆介¹⁾、土井 俊文¹⁾、三宅 隼人¹⁾、間嶋 孝²⁾、伊藤 義人¹⁾

2. ラット膵ラ氏島細胞と外分泌細胞の連続性

独立行政法人地域医療機能推進機構玉造病院 消化器内科

○芦澤 信雄

3. 重症急性膵炎に対する栄養療法の検討

東京女子医科大学 消化器内科

○塩賀 太郎、高山 敬子、赤尾 潤一、味原 隆大、貝瀬 智子、長尾 健太、田原 純子、清水 京子、白鳥 敬子

4. 膵頭十二指腸切除術後における残膵の形態的变化と耐糖能に関する検討

自治医科大学附属さいたま医療センター 一般消化器外科

○兼田 裕司、野田 弘志、柿澤 奈緒、渡部 文昭、力山 敏樹

5. 膵頭側全摘術後の残膵機能評価—特にグルカゴン負荷試験に注目して—

三重大学 肝胆膵・移植外科

○出崎 良輔、水野 修吾、奥田 善大、加藤 宏之、高橋 直樹、村田 泰博、種村 彰洋、安積 良紀、栗山 直久、岸和田昌之、臼井 正信、櫻井 洋至、伊佐地秀司

6. 尾側膵切除後の膵内分泌機能の評価

1) 近畿大学 外科学講座

2) 近畿大学 内分泌・代謝・糖尿病内科

○松本 逸平¹⁾、亀井 敬子¹⁾、村瀬 貴昭¹⁾、中多 靖幸¹⁾、里井 俊平¹⁾、石川 原¹⁾、廣峰 義久²⁾、庭野 史丸²⁾、川畑由美子²⁾、中居 卓也¹⁾、池上 博司²⁾、竹山 宜典¹⁾

10:00~10:30 特別講演1 (共催：大鵬薬品工業株式会社)

「Mesopancreasの視点から膵頭神経叢の分布形態を考える」

演者：易 勤 (首都大学東京 人間健康科学研究科フロンティアヘルスサイエンス学域)

司会：太田 哲生 (金沢大学 消化器・乳腺・移植再生外科)

座長：海野 倫明（東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野）

里井 壯平（関西医科大学 外科学講座）

コメンテーター：伊佐地秀司（三重大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科）

7. 膵癌の発生部位別にみた予後とR0切除の意義

金沢大学 消化器・乳腺・移植再生外科

○牧野 勇、北川 裕久、中川原寿俊、宮下 知治、田島 秀浩、中沼 伸一、林 泰寛、
高村 博之、伏田 幸夫、太田 哲生

8. 浸潤性膵管癌における現規約に準じたR0切除の意義

東京医科大学 消化器・小児外科学分野

○佐原 八束、永川 裕一、細川 勇一、瀧下 智恵、中島 哲史、土方 陽介、粕谷 和彦、
土田 明彦

9. 当教室における病理的因子に基づく膵癌R0手術の予後に対する検討

自治医科大学 消化器外科学講座

○三木 厚、佐久間康成、森嶋 計、笹沼 秀紀、佐田 尚宏、安田 是和

10. 膵癌早期再発予測因子の検討

弘前大学 消化器外科講座

○石戸圭之輔、豊木 嘉一、工藤 大輔、木村 憲央、脇屋 太一、袴田 健一

11. Borderline Resectable膵癌におけるartery first approach膵切除； R0切除率を向上させるために

島根大学医学部 消化器・総合外科学

○川畑 康成、林 彦多、田島 義証

12. 当科における膵癌外科手術におけるR0/1評価方法とその意義

関西医科大学 外科学講座

○里井 壯平、柳本 泰明、山本 智久、廣岡 智、山木 壮、良田 大典、小塚 雅也、
松井 陽一、権 雅憲

13. R1ハイリスク膵癌に対する動脈合併切除の意義と戦略

和歌山県立医科大学外科学第2講座

○岡田 健一、川井 学、廣野 誠子、宮澤 基樹、清水 敦史、北畑 裕司、山上 裕機

14. 膵癌におけるR0切除かつ腫瘍マーカーの陰性化の意義

東北大学 消化器外科

○林 洋毅、元井 冬彦、水間 正道、森川 孝則、岡田 恭穂、中川 圭、大塚 英郎、
坂田 直昭、深瀬 耕二、石田 晶玄、益田 邦洋、川口 圭、岡田 良、片寄 友、
海野 倫明

「膵癌のリスクファクターに関する最近の話題」

演者:清水 京子 (東京女子医科大学 消化器内科)

司会:竹山 宜典 (近畿大学医学部 外科)

14:00~15:30 主題2 各病態における胆道ドレナージ術

座長:乾 和郎 (藤田保健衛生大学坂分種報徳會病院 消化器内科)

コメンテーター:白鳥 敬子 (東京女子医科大学 消化器内科)

15. 胆道癌における閉塞性黄疸例の術前ドレナージ法の検討

杏林大学 消化器・一般外科

○横山 政明、小暮 正晴、中里 徹矢、鈴木 裕、杉山 政則

16. 悪性胃排出路閉塞・胆管閉塞例における内視鏡的ダブルステントニング

東京医科大学 消化器内科学分野

○殿塚 亮祐、糸井 隆夫、祖父尼 淳、土屋 貴愛、辻 修二郎、池内 信人、鎌田健太郎、
田中 麗奈、梅田 純子、本定 三季、向井俊太郎、藤田 充、山本健次郎、森安 史典

17. 当院における胆道感染症治療～東京ガイドライン2013の妥当性は～

1) 広島記念病院 内科

2) 広島大学病院 総合内科・総合診療科

○山本 隆一^{1,2)}、江口 紀章¹⁾、田妻 進²⁾

18. 急性胆嚢炎における経乳頭的胆嚢ドレナージ法の多施設検討試験

-胆嚢ステントニングvs経鼻胆嚢ドレナージ

1) 東京医科大学 消化器内科

2) 北海道大学 消化器内科

3) 手稲溪仁会病院 消化器病センター

4) 福島県立医科大学会津医療センター 消化器内科学

5) 帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科

○山本健治郎¹⁾、糸井 隆夫¹⁾、祖父尼 淳¹⁾、糸川 文英¹⁾、土屋 貴愛¹⁾、田中 麗奈¹⁾、
梅田 純子¹⁾、森安 史典¹⁾、河上 洋²⁾、坂本 直哉²⁾、潟沼 朗生³⁾、入澤 篤志⁴⁾、
安田 一朗⁵⁾、土井 晋平⁵⁾

19. 急性胆嚢炎・急性胆管炎における胆道ドレナージ実施時期についての1考察

1) 労働者健康福祉機構 中国労災病院 消化器内科

2) 広島大学病院 総合内科・総合診療科

3) 胆道感染症研究グループ

○大屋 敏秀^{1,3)}、田妻 進^{2,3)}、五十嵐良典³⁾、乾 和郎³⁾、大原 弘隆³⁾、露口 利夫³⁾、
良沢 昭銘³⁾

20. 良性胆管狭窄に対するメタルステント留置の有用性

東京医科大学 消化器内科学分野

○本定 三季、糸井 隆夫、祖父尼 淳、土屋 貴愛、辻 修二郎、池内 信人、鎌田健太郎、
梅田 純子、田中 麗奈、殿塚 亮祐、向井俊太郎、藤田 充、森安 史典

座長：山下 裕一（福岡大学医学部 消化器外科）
コメンテーター：力山 敏樹（自治医科大学附属さいたま医療センター
一般・消化器外科）

21. 膵癌におけるSTAT5a/5bの発現および生物学的役割

日本医科大学 消化器外科
○住吉 宏樹、松下 晃、中村 慶春、勝野 暁、山初 和也、内田 英二

**22. 壊死性膵炎後 walled-off necrosis の形態と治療法
-unilocular と multilocular の観点から-**

東京医科大学 消化器内科学分野
○向井俊太郎、糸井 隆夫、祖父尼 淳、土屋 貴愛、辻 修二郎、鎌田健太郎、池内 信人、
梅田 純子、田中 麗奈、殿塚 亮祐、本定 三季、藤田 充、山本健治郎、森安 史典

23. 胃全摘後の胆汁酸代謝、腸内細菌叢の変化

近畿大学医学部安全衛生管理センター
○橋本 直樹

24. 膵頭十二指腸切除後膵液瘻における細菌感染とトリプシノーゲン活性化についての検討

1) 福岡大学医学部外科学講座消化器外科
2) 福岡大学医学部微生物・免疫学講座
3) 神戸大学大学院 医学研究科 質量分析総合センター
○山下 兼史¹⁾、佐々木隆光¹⁾、伊藤 竜太²⁾、加藤 大祐¹⁾、波多野直哉³⁾、新屋 智志¹⁾、
中島 亮¹⁾、石井 一成²⁾、副島 利紀²⁾、竹縄 忠臣³⁾、廣松 賢治²⁾、山下 裕一¹⁾

25. 1型自己免疫性膵炎における自然免疫の関与

関西医科大学内科学第三講座（消化器肝臓内科）
○内田 一茂、福井 由理、住本 喜美、光山 俊行、三好 英明、池浦 司、島谷 昌明、
福井 寿朗、高岡 亮、西尾 彰功、岡崎 和一

16:45~16:50 **次回開催案内**

次期会長 竹山 宜典（近畿大学医学部 外科）

16:50~16:55 **閉会挨拶**

当番会長 土田 明彦（東京医科大学 消化器・小児外科学分野）